平成24年度の目標及びその達成に向けた活動計画(又は案)

都道府県名 沖縄県
 農業委員会名 糸満市農業委員会

I 法令事務(遊休農地に関する措置)

1 現状及び課題

現 状 (平成24年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積	割合(B/A×100)
	1, 595ha	115.6ha	7%
課 題	農家の高齢化や後継者の不足等で農家戸数及び農業者入口が年々減少しており、遊休農地や耕作放棄地等の防止及び改善効果があがらず、早急に認定農業者を主とする担い手育成の確保が必要である。		

※ 遊休農地面積は、農地法第30条第1項及び第2項に規定する農地の利用状況調査により把握した同条第3項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入する。

2 平成24年度の目標案及び活動計画案

目 標 案		遊休農地の解消面積		10ha
		目標案設定の考え方:土地改良で整備された優良農地を中心に解消を図る。		
活 動 計 画	農地の利用状況調査	調査実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期
		6月～8月	25人	12月～1月
	調査方法	農業委員及び事務局職員を最大動員し、地区ごとに調査員を配置して調査を行う。		
	遊休農地への指導	実施時期:1月～3月		

※1 目標案は、1年間に1の遊休農地面積をどの程度減少させるかを記入

※2 目標案には、市町村が策定した目標を農業委員会が共有している場合には、当該市町村等の目標を記入しても差し支えない。(以下同じ)

3 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	1.....	件
	2.....	件
	計	件
活動計画案に対する意見等	1.....	件
	2.....	件
	計	件

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

(4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成24年度の目標案及び活動計画

目 標		遊休農地の解消面積		10ha
活 動 計 画	農地の利用状況調査	調査実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期
		6月～8月	25人	12月～1月
	調査方法	農業委員及び事務局職員等を地区ごとに割り当てて配置して調査を行う。		
	遊休農地への指導	実施時期:2月～3月		

II 促進等事務

1 認定農業者等担い手の育成及び確保

(1) 現状及び課題

現 状	農家数	1272戸	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
	うち主業農家	364戸	114経営	法人	団体
	農業生産法人数	17法人			
課 題	農家の高齢化や後継者の不足等で農家戸数及び農業者入口が年々減少しており、遊休農地や耕作放棄地等の防止及び改善効果があがらず、早急に認定農業者を主とする担い手育成の確保が必要である。				

※ 農業者や農業経営体の把握時点が異なる場合には、欄外にそれぞれの把握時点を注記

(2) 平成24年度の目標及び活動計画案

目 標	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
	10経営	法人	団体
目標案設定の考え方:24年度までに124経営			
活 動 計 画	<ul style="list-style-type: none"> 年間5.6回程度の認定審査会を開催 年間を通じ志向者の掘り起こし 		

※1 目標案は、1年間に(1)の認定農業者、特定農業法人及び特定農業団体をどの程度増加させるかを

※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うか等詳細かつ具体的に記入

(3) 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	1.....件
	2.....件
	計.....件
活動計画案に対する意見等	3.....件
	4.....件
	計.....件

※1 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容については集約して記入。

(4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成24年度の目標及び活動計画

目 標	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
	10経営	法人	団体
活 動 計 画	<ul style="list-style-type: none"> 年間5.6程度の認定審査会を開催 年間を通じ志向者の掘り起こ 		

2 担い手への農地の利用集積

(1) 現状及び課題

現 状	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	1,595ha	264.5ha	16.60%
課 題	・農業従事者等の減少、高齢化による耕作放棄の増加、農地の分散錯圃等が農地の確保、有効利用を図る上での課題となっている。零細農家が多いため、担い手が耕作する農地が分散し作業効率も低下しており早急に対策を講じて利用集積を図る必要		

※ これまでの集積面積は、把握時点において担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

(2) 平成24年度の目標及び活動計画案

目 標	集積面積: 10ha
	目標案設定の考え方: 目標案に設定
活 動 計 画	利用権設定終了の再設定、円滑化団体と連携し、担い手への利用集積を図る。

※1 目標案は、1年間に(1)の集積面積をどの程度増加させるかを記入

※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うか等詳細かつ具体的に記入

(3) 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	1.....件
	2.....件
	計.....件
活動計画案に対する意見等	3.....件
	4.....件
	計.....件

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容については集約して記入。

(4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成24年度の目標及び活動計画

目 標	集積面積: 10ha
活 動 計 画	円滑化団体と連携し、担い手への量集積を図る。

3 違反転用への適正な対応

(1) 現状及び課題

現 状 (平成24年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)	割合(B/A×100)
	1,595ha	0ha	0%
課 題			

※ 違反転用面積は、把握時点において管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

(2) 平成24年度の目標及び活動計画案

目 標	違反転用解消面積	ha
	目標案設定の考え方:	
活 動 計 画		

※1 目標案は、1年間に(1)の違反転用面積をどの程度減少させるかを記入

※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うか等詳細かつ具体的に記入

(3) 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する 意見等	1.....件
	2.....件
	計.....件
活動計画案に対 する意見等	1.....件
	2.....件
	計.....件

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容については集約して記入。

(4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成24年度の目標及び活動計画

目 標			
活 動 計 画			